

## ますます便利になる 図書館情報 ネットワークシステム

——— 読みたい本をインターネットで調べ、その場で予約 ———

図書館では、平成14年1月からインターネットによる図書の貸出予約サービスを始めました。読みたい本、調べたいこと、思い立てばまずインターネットで図書館のホームページを開いてください。そして蔵書検索、見つければその場で予約。図書館に出向かなくても、いつでも24時間自宅から職場から貸出予約ができます。予約本の取り置きができると、メールであなたにご連絡。とても便利になりました。

図書館カードやパスワード発行等の手続きは予約本をお受け取りになりたい最寄りの各市立図書館でお願いします。

もうすぐあなたの携帯電話からも、蔵書検索や図書の貸出予約ができるようになります。



ホームページ <http://www.oml.city.osaka.jp>



大阪市立中央図書館長  
栗山好彦

## 大 阪市立図書館報の創刊に当たって

ご挨拶

平素は、大阪市立図書館事業にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今日まで図書館は、生涯学習の基盤施設として、また、いつでもだれでも気軽に利用できる地域の文化的な憩いの場としてその役割を果たしてきておりますが、大阪市立図書館では、新中央図書館の開館や地域図書館の建替えの推進、インターネットによる情報提供・貸出予約サービスなど、より一層図書館サービスの拡充に努めて参りました。お陰をもちまして、昨年度は中央図書館での入館者が200万人を越え、市内全24館での貸出冊数は1,037万冊に達するなど、市民を始め大変多くの方々にご利用いただいております。

このたび大阪市立図書館では、さらに利用しやすく親しまれる図書館となるよう、図書館と利用者の皆様をつなぐ図書館報を発刊することとなりました。

図書館報では、ご利用に当たっての有益な情報を提供するとともに、図書館の様々な活動をより多くの方々に知っていただきたいと思います。

気軽に手にとり読んでもらえる情報誌として、大阪市立図書館のインターネットのホームページや各区地域図書館の図書館報とともに、ご活用いただきたいと思います。

今後とも大阪市立図書館が、市民の皆さんの学習・情報・文化の拠点として、より快適で利用しやすく親しまれる図書館を目標に努力して参りますので、引き続きご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## —西淀川図書館・鶴見図書館 この秋からいよいよ着工—

本年度秋から、西淀川図書館・鶴見図書館の移転・建替え工事に着手します。

西淀川図書館は、歌島橋交差点北東側に西淀川区役所等との複合施設として建設し、図書館は地下1階部分に設置します。

閲覧室正面には、サンクンガーデンを設け、自然光を取り入れるとともに、階段状に四季の植栽を配し、閲覧室に落ち着いた雰囲気をかもしだします。

鶴見図書館は、現区役所の西隣りに区民センター等との複合施設として建設し、1階東側約半分に図書館を設置します。



西淀川複合施設完成予定図

建物正面には、緑のオープンスペースを確保し、道行く人からは、閲覧室内もかいま見ることができるなど、ちょっと寄ってみたいくなる親しみやすい図書館をめざします。

いずれも従来の約2倍の規模で「人にやさしい図書館」として閲覧室や多目的室・対面朗読室等を整備いたします。

西淀川図書館は平成17年1月末日に、また鶴見図書館は同年2月末日の完成を目指します。



鶴見複合施設完成予定図

## —平野図書館・阿倍野図書館がうまれかわりました—

平野図書館と阿倍野図書館がリニューアルオープンし、多くの方々にご利用いただいております。

新しい図書館は、閲覧室の広さは従前の2倍以上、車椅子やベビーカーでも移動しやすく、ゆとりある読書空間でご利用いただけます。

- ・雑誌、新聞のタイトルも約2倍
- ・ビデオに加え、新たにCDの貸出も開始
- ・各分野の図書資料も充実
- ・CD-ROMでの情報提供
- ・子ども向けの行事（講演会・講座・読書会等）開催

皆様の読書や学習活動を支援し、地域に根付いた親しみのある図書館を目指します。

視力に障害のある方には、対面朗読サービスも行なっております。



平野図書館



阿倍野図書館

- ◆平野図書館 平野区平野東1-8-2 ☎06-6793-0881
- ◆阿倍野図書館 阿倍野区阿倍野筋4-19-118 ☎06-6656-1009

## 伸びる図書館利用



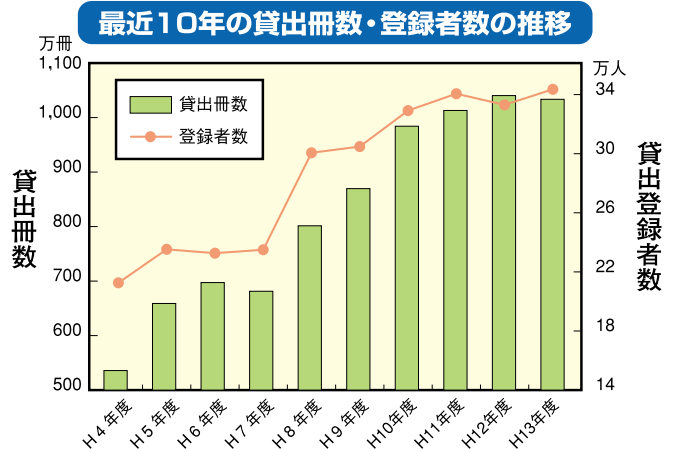
中央図書館では、昨年9月に新館オープン5年目（平成8年開館）で1,000万人の入館者を記録し、その後も順調な伸びを示しております。

昨年1年間の利用状況は、中央図書館では入館者が200万人を越え、貸出冊数も297万冊に達し、全区24館での貸出冊数は、この10年で約2倍の1,037万冊になるなど飛躍的な伸びを示しています。

これは、中央図書館のリニューアルオープンを機に、中央館の図書の充実はもとより、中央館を核とした、市内24館を結ぶ図書館情報ネットワークシステムを導入し、図書の貸出、予約、検索などについて利用しやすい運営体制を作ったことによるものと思われます。

昨年5月からは、インターネットによる蔵書検索が可能になったことにより、全体の貸出予約件数が前年度に比べ約4割も増加するとともに、さらに本年1月からのインターネットによる貸出予約サービスの開始に伴い、予約状況もインターネットによる予約が既に2割近く占め、今後一段と利用が伸びるものと予想されます。これによって各館相互の物流が

### ■年度別利用状況



飛躍的に増加しており、これらへの対策が新たな課題となっています。

### シリーズ： 図書館めぐり

## ようこそ中央図書館へ

— 中央図書館は、地方自治体では最大規模の図書館です —



◆図書館を利用するには、まず図書館の施設、蔵書やその機能を知っていただく必要があります。そこで、シリーズで中央図書館の様子を紹介します。

まず今回は、中央図書館全体の概要を紹介します。

生涯学習の基盤施設として、国際化・高度情報化・高齢化社会の進展による新しい時代の市民ニーズに応え、わが国最大規模の図書館情報ネットワークシステムを構築し、市立図書館の中核としての役割を果たしています。

- ◇所在地 大阪市西区北堀江4丁目3番2号  
地下鉄千日前線・長堀鶴見緑地線「西長堀駅」7号出口すぐ
- ◇構造規模 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上5階一部6階、地下6階  
建築面積 4,223平方メートル  
延床面積 34,532平方メートル
- ◇蔵書冊数 約 1,364千冊（自動車文庫用図書を含む）
- ◇開架冊数（地下1階～地上3階） 約48万冊
- ◇書庫冊数 約300万冊収容可能
- ◇開館時間 月～木曜日 午前9時15分～午後8時30分  
土・日曜日及び11月3日（文化の日）午前9時15分～午後5時00分
- ◇休館日 金曜日、毎月末日、年末年始、  
国民の祝日（文化の日は除く）と国民の休日、蔵書点検期間



※次回から、中央図書館の各階にある閲覧室を順次紹介します。



## 保育所や老人ホームへ 読書の楽しさを届けます



図書館では、高齢者福祉施設に入所されている方や小さな子ども達などを対象として、読書の楽しさをより広げる事業を行っています。

保育所や幼稚園、また特別養護老人ホームなどでモデル施設を設定し、保育所等へは読み継がれてきた絵本を、高齢者施設へは大活字本や歴史小説等を貸出しています。

また、図書ボランティアの皆さんによる絵本の読み聞かせや、次に読みたい本を聞き取ったりするサービスも行っております。

図書館では、春には保育所等で、秋には高齢者施設で活動いただくボランティアの養成講座を開催しており、現在、講座を終えられた150名を超える方々が活躍されています。

来館の困難な方々にも読書の喜びを味わっていただけるように、と始まったこの事業から、ボランティアの方々の自主的な活動によって、本を“媒体”としながら、さまざまな交流が生まれています。



### 【ボランティアの方のお話によりますと】

- ・絵本の読み聞かせは、幼稚園や保育所でもされていることですが、「いつもと違う人達が自分たちのために読み聞かせをしている」ということで、子どもたちにとっても新鮮な体験となっているようです。
- ・痴呆が進んだ方々には、紙芝居などを小人数のグループに分かれて行っており、施設の職員の方からは「無関心のようにも柔らかい表情になっておられる」と喜ばれています。

お問い合わせ 中央図書館 企画情報課 ☎06-6539-3326



## 大阪市史編纂所 — 編纂をはじめて101年 —



市史編纂所は、大阪市の歴史を記述するところで、図書館の組織の一つです。

今回から毎回編纂所の活動、近況を紹介します。

大阪市では、昨年秋、明治34年大阪市会の決議により大阪市史の編纂を始めて100年を迎えたのを機に、記念式典、記念講演会、史料展示会などの記念事業を実施するとともに、このたび編纂所では、大阪市修史100周年記念事業の一環として、市史編纂のあゆみを『大阪市史編集の100年』にまとめ刊行しました。

市史の編纂は、明治の文豪幸田露伴の弟で帝国大学の史学科出身の幸田成友を編纂主任に招いて着手し『大阪市史』全8巻を完成しました。その後、引き続いて『明治大正大阪市史』全8巻、『昭和大阪市史』全8巻、『戦災復興史』全1巻、『昭和大阪市史続編』全8巻、大阪市制100周年記念事業による『新修大阪市史本文編』全10巻と逐次刊行してきました。

また、編纂所では大阪の歴史に関する論稿や研究成果などを掲載する『大阪の歴史』を刊行するとともに、新発見や未刊の史料を収集した『大阪市史史料』も併せて刊行しております。

一方編纂所では、大阪市域にかかわる古文書や記録・写真など貴重な史料が失われて行くなかで、平素から各種機関・団体及び市民の方々の協力を得て、史料の調査収集保存にも努めております。

なお、『大阪市史編集の100年』『大阪の歴史』『大阪市史史料』は、市内有名書店で販売しております。



お問い合わせ 大阪市史編纂所 ☎06-6539-3333

## 【図書館利用者講座】



上手に図書館を使う法

## あなたをお手伝いします…

## ●調べものに、ビジネスに、レファレンス・サービスを使ってみませんか？

## 👉 レファレンス・サービスってなに？

調べものをする時に、また仕事で様々な資料や情報が必要になった時、図書館に相談してみませんか？ 図書館の司書が、図書館で所蔵している資料やデジタル情報を使って、お手伝いいたします。これが、レファレンス・サービスです。直接、来館してカウンターで相談していただけます。また、電話でも受け付けています。お気軽にご利用ください。

中央図書館 ☎6539-3302（調査・相談専用）

※各地域図書館：それぞれの地域図書館にお問い合わせください。

## ●図書館では、様々な相談にお応えしています。

- ・所蔵の有無が知りたい。  
市立図書館所蔵の291万冊の蔵書をはじめ国会図書館等他の図書館の所蔵も調査します。資料によっては、取り寄せも可能です。
- ・市内の△△区の歴史が知りたい。  
図書館が精力的に収集・保存している資料として、郷土資料があります。地域の文化歴史を継承保存していくのも、図書館の重要な仕事です。
- ・会社の業績や沿革を知りたい。  
会社年鑑・社史等の資料を紹介します。
- ・その他  
○関係の統計データが知りたい。  
市議会の議事録を見たい。

## ●中央図書館3階にはレファレンス・サービスに役立つ資料をそろえています。

- ・新聞関係：全国の主要地方紙50紙を含む71紙。  
8ヶ月～1年分を原紙で保存。5大紙については縮刷版とマイクロフィルムを所蔵。
- ・全国の電話帳  
北海道から沖縄まで、全国の電話帳をそろえています。
- ・大阪市及び近郊の住宅地図等  
市内分は過去のものも保存しています。
- ・その他  
政府刊行物・白書類・各種統計・年鑑類・事典・辞典類等、多様な資料をそろえています。



## あなたの疑問にお答えします



## なぜ、図書館で自習はダメなの？

自習とは・・・

図書館では持参の資料のみで席を使用している方は、単なるスペースだけの利用となりますので自習と呼んでおります。

自分の教材を持って入れないの・・・

図書館資料を使って勉強される場合、ご自分のテキスト類は持ち込んでもかまいません。

閲覧室は、学習や調査等で図書館の資料を利用させていただくために設けています。

中央図書館には1,150席、各地域図書館にも若干の閲覧席を設けておりますが、満席の日が多く、多くの方々が立ったまま、資料をご利用になっている状況にあります。

図書館は、資料や情報をご活用いただく生涯学習の基盤施設として、子どもからお年寄りまで、幅広い市民の皆様の一人一人の学習意欲に応えていく必要があると考えており、たとえ学習であっても図書館資料を全く利用しない座席利用については、ご遠慮いただいております。

多くの方々が、いつでも利用できる図書館として、皆様のご理解とご協力をお願い致します。





## ■第5回大阪市図書館フェスティバル開催中

大阪市立図書館では、読書週間にあわせて、10月19日（土）～11月17日（日）まで市内24の図書館で、大阪市図書館フェスティバルを開催しております。

今からでも、事前申し込みなしで参加できるものがあります。

### ・中央図書館の催し

**図書館探検隊** 11月10日（日）10時～、14時～ 当日先着順（各30名）  
子どもたちを対象に探検隊を組織し、図書館内の各室を探検します。

**アマチュア映像祭** 上映：大阪アマチュア映像連盟  
11月17日（日）13時～16時30分 当日先着順（300名）

※お問い合わせは、中央図書館企画情報課 ☎06-6539-3326まで

### ・地域図書館の催し

**都島図書館** 11月13日（水）15時30分～「ポンポン劇場」当日先着順（50名）

**西成図書館** 11月16日（土）14時～「パネルシアター&語り劇」当日先着順（80名）

**東淀川図書館** 11月16日（土）14時～「あまんきみこワールド」

来館・電話で11/1から 受付先着順（50名）

※お問い合わせは、各地域図書館まで

## ■下期の主な予定〔平成14年10月～平成15年3月〕

図書館での今年度下半期の主な開催予定のイベントは次のとおりです。

日程など詳細は、市広報、インターネットの図書館ホームページ、ポスター、パンフレットなどでお知らせします。

### ・中央図書館

10月 19日～11月17日、第5回図書館フェスティバル

11月 18日～古文書講座（中級編）（申込みメ切 10月末日 済）

12月 ピアノと朗読を楽しむ会

大阪市青少年読書感想文コンクール表彰式

1月 子ども会

対面朗読協力者研修会

19日 国際交流フォーラム

20日～古文書講座（初級編）

2月 子ども会

大阪市読書感想画コンクール表彰式と入選作品の展示

3月 子ども会

・このほか、毎月読書会（第2木曜日）を開催。

子ども向けおたのしみ会も、定例（月・水・第2・3土曜日）で開催しています。

### ・地域図書館

市内23館の地域図書館でも、毎月さまざまなイベントを開催しています。

※詳しくは、各館の図書館報やお知らせをご覧ください。

## ■お知らせコーナー

### ◆「あなたにこの本を！第12集」配布

大阪市立図書館が、昨年刊行された図書の中からお勧めする図書を「あなたにこの本を！第12集」として冊子にまとめました。

ご希望の方は、大阪市立の各図書館のカウンターにお尋ねください。

